

参加費
無料

一般社団法人 ジャパンショッピングツーリズム協会 (JSTO) 沖縄支部主催

「インバウンド消費獲得による地域活性化セミナー」

開催のご案内

訪日外国人観光客のリピーター化と地方分散の拡大により「4,000万人の達成」が確実視されるとともに、その「総観光消費額8兆円の獲得」つまり8兆円の民間売り上げの達成による地域活性化が叫ばれています。

更に その後の安定的なインバウンド拡大の継続には、欧米豪からの訪日客の拡大と新たなインバウンド消費の活性化に向けた商品、サービス、コンテンツの開発が求められ、各地で様々な取り組みが始まっています。

昨今 クルーズの大幅増やLCCの相次ぐ就航により アジアからの訪日客を中心に急拡大している沖縄のインバウンドも、欧米豪から多くの訪日客がある2019年のラグビーワールドカップを契機に グローバルに進化し 一層拡大することが予見されます。より遠距離から来日する欧米豪の富裕層のニーズを把握し インバウンド消費を余すことなく吸収することは、沖縄地域の経済成長及び活性化の絶好の機会です。

今回のセミナーをきっかけに 欧米豪のみならず アジア圏の訪日リピーター客の域内旅行消費の最大化を図る取り組みを一緒に考えましょう。インバウンドの取り組みに関心のある自治体、観光関連事業者の皆様のご参加をお待ちしております。

■日時：2019年7月9日(火) 13:30～16:00 (受付開始13:00)

■場所：沖縄県教職員共済会館「八汐荘」 屋良ホール

沖縄県那覇市松尾 1-6-1

■参加費：無料 ■定員：50名 (定員になり次第受付終了します)

内容

第1部 13:30～15:00

『本当に地域経済に貢献するインバウンド消費を考える！』

～みんなが得する地域のお土産を創る!!～

講師 ジャパンショッピングツーリズム協会 事務局次長 吉川 廣司氏



沖縄のインバウンドも日本の10%あまりの300万人時代を迎えました。

リピーター化したアジアインバウンドに加え、遠来の欧米インバウンドなど「成熟した」訪日客も興味を持ち消費欲が刺激される「新たな地域のお土産」の開発が喫緊の課題です。伝統工芸品や特産品の販売で地域経済への貢献を最大化するべく、各地で始まった新商品開発やインバウンド客への販売拡大の工夫や取り組みをご紹介します。沖縄の経済活性を考えます！

第2部 15:10～15:50

『“日本好き外国人コミュニティ”を活用した「地域産品」の海外プロモーション手法』

株式会社Fun Japan Communications 代表取締役社長 藤井 大輔

※講演後に質疑応答のお時間を設けております。

★交流会 16:10～17:30 (会費：2,000円) @Kafu-C Ryukyu(八汐荘1階)

*当日会場で申し受けます

講師を交えお飲み物と軽食で意見交換会を実施いたします、合わせてご参加ください。

お申込方法



専用ウェブサイトよりお申し込みください

<https://jsto.or.jp/for-stores/seminar-90709/>

お問い合わせ 一般社団法人 ジャパンショッピングツーリズム協会 (JSTO) 沖縄支部
(株式会社 JTB沖縄 交流営業部内)

TEL: 098-860-7704

(月～金 09:15～17:45)

担当: 岩田・久高

主催：一般社団法人 ジャパンショッピングツーリズム協会 沖縄支部
後援：一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー・(株) JTB沖縄

